

Acueil News

アクイール ニュース

平成29年2月号(第36号)

編集・発行

特別養護老人ホームアクイール

広報委員

我孫子市岡発戸1498

☎04-7165-6511

二月三日(金)は節分、アクイールでは毎年、職員が鬼役となつて全館を回り、厄除けの行事を行っています。去年は女性職員二名が鬼に扮しましたが、今年は男性二名。赤鬼役は、丁度その期間受け入れをしていた社会福祉士の実習生さんが、快く引き受けてくださいました。

使用する豆は、大豆では床に落ちた場合、不衛生で口に入られないので、落花生を使用しています。実際豆を食べられる方には職員見守りのもと、召し上がっていただきました。



キッズルームの子どもも参加。こわい鬼をみて泣いちゃいました。

鬼は外! 福は内!
〜二月三日 節分〜

一般的に言われている、年の数までとはいきませんでしたが、丁度いいお茶請けになったようです。

節分の豆まきとは、鬼に豆をぶつけることで邪気を追い払い、一年の無病息災を願うものですが、ご入居者の

ご対応も様々です。鬼に対してどうしても豆を投げられないで、そつと鬼に豆を差し出す方もいらつし

やれば、投げた豆が強烈にヒットし、悲鳴を上げる鬼を見てニンマリする方も。皆さん、一年お元気で過ごしてください!



皆さん笑顔で鬼を迎えてくださいました。



お部屋の中にもお邪魔して厄除け。



勢いよく落花生を投げるご入居者。



鬼役の2人も記念撮影。お疲れ様でした。

バレンタインの思い出は…

二月十四日はバレンタインデー。日本では一般的に、女性が男性にチョコレート等の贈り物をして、愛情の告白をする日として知られています。

調べてみると、日本で流行したのは昭和三十三年頃からということで、ご入居者にバレンタインの思い出を伺ってみました。

お答えの中で一番多かったのが、「気にしたことがない」というものでしたが、その他に、自身はあげていなくても、子供と一緒に作った記憶があるという方が。また、当時はチョコレートというより、手紙を添えて気持ちを伝えることがあった、というお話を伺うことができました。

ご入居者のお一人に、アイドルグループ「嵐」の相葉雅紀さんが好きで、「相葉ちゃん」と呼んでいる方がいらつしやいます。その方にバレンタインの思い出を伺っている中で、相葉ちゃんにチョコレートを贈ってはどうか、との質問をしたところ、笑顔で浮かべながら、「そんなのトラック一杯もらっているんだらうから私があげたつてしょうがない」とのこと。その後、「でもそんなこと考えただけで気持ちが嬉しくなった、ありがとう」と仰いました。こちららも嬉しい気持ちになった一瞬でした。



「食べる」楽しみをいつまでも



4月より、ご入居者、ご利用者の皆さまにご提供する食事の形態が新しくなります。2月13日に試食会を行いました。



味や食感など、ご入居者の立場になって確認。

献立もこれまでと変わってきますが、新しい食形態では、嚥む力や飲み込む力が低下している方が食べやすいものなど、いつまでもおいしく、楽しく食べることができる

よう、その方の身体機能に合わせた食事をご提供します。

3月16日から試験的に開始していきます。

普通食

嚥む力があり、飲み込みができる方向け



ソフト食

嚥む力が弱く、飲み込みができる方向け



ミキサー食

嚥むことがむずかしく、飲み込みができる方向け



ゼリー食

嚥むことも、飲み込むこともむずかしい方向け



こまち・ゆうぜん

2月15日 たこ焼きパーティー



たこ焼きの中身は魚肉ソーセージやチーズ。外はカリカリでも中はとろっとしているので、固形のものが食べられない方にもご提供できました。



出来上がったたこ焼きとカステラ風デザート。とっても美味しそうですね。



記念撮影でピース！

ユニットで行われた行事をご紹介します



てまり・しずく

1月17日 新春お楽しみ会

(二人羽織・福笑いなど)



職員がケーキやシュークリームで二人羽織に挑戦です！うまく口に入るようにと皆さん応援されましたが、クリームまみれになる職員をみて大笑い！

☀三月の予定☀

七日

散髪（美容室）

九時頃

十五日

喫茶店（デイサービス）

十四時～十五時三十分

二十二日

喫茶店（多床室）

十四時～十五時三十分



お正月の伝統的な遊びのひとつ、福笑い。皆さんが挑戦したのは、おかめ・おたふく、ではなく…ユニットリーダーの顔！おかしい顔立ちになったリーダーの写真をみて、みんなで大笑いしました。